

平成 22 年度積算線量測定結果

調査地点:横須賀港

ポイント 番号	測定結果(μ Gy / 91 日)			
	第 1・四半期 (4 月 5 日～7 月 5 日)	第 2・四半期 (7 月 5 日～10 月 13 日)	第 3・四半期 (10 月 13 日～1 月 14 日)	第 4・四半期※ (1 月 14 日～4 月 14 日)
1	104 ± 0.0 * ¹	103 ± 1.4 * ²	105 ± 1.7	134 ± 2.0 * ³
2	96 ± 0.6	98 ± 0.5	98 ± 0.6	122 ± 1.0
3	111 ± 1.0	115 ± 0.9	111 ± 0.6	126 ± 2.1
4	108 ± 1.0	111 ± 1.4	108 ± 1.0	153 ± 2.0
5	100 ± 0.6	102 ± 0.5	99 ± 1.1	138 ± 4.3
6	93 ± 0.6	99 ± 0.9	98 ± 1.5	129 ± 1.0

*1:設置期間は 4 月 5 日～7 月 6 日である。

*2:設置期間は 7 月 6 日～10 月 13 日である。

*3:設置期間は 1 月 14 日～4 月 15 日である。

注) 1 ポイント当たり蛍光ガラス線量計 3 個を四半期毎(約 3 ヶ月間)収納箱に設置し、積算線量を測定した。測定結果は各ポイントにおける測定値の平均値とし、誤差は標準偏差を示した。

※ 第 4・四半期は、第 3・四半期までの測定値に比して原子力艦停泊地点からの距離に関係なく、モニタリングポスト全 6 箇所の数値が同様の傾向で増加していることより、福島第一原子力発電所事故が原因であると考えるのが合理的。(原子力艦が原因であるなら、モニタリングポスト No.2 が顕著に高くなるものと考えられる。)